【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年６月29日
【会社名】	京王電鉄株式会社
【英訳名】	Keio Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 永 田　正
【本店の所在の場所】	東京都新宿区新宿三丁目１番24号 (注)本社業務は下記本社事務所において行っております。 (本社事務所)東京都多摩市関戸一丁目９番地１
【電話番号】	042（337）3135
【事務連絡者氏名】	総合企画本部 経理部経理担当課長 齋 藤　充
【最寄りの連絡場所】	東京都多摩市関戸一丁目９番地１
【電話番号】	042（337）3135
【事務連絡者氏名】	総合企画本部 経理部経理担当課長 齋 藤　充
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

平成24年６月28日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の５第４項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第９号の２の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成24年６月28日

(2) 決議事項の内容

第１号議案　剰余金の配当および処分について

平成24年６月29日を効力発生日として、当社普通株式１株につき金３円、総額1,832,970,306円の期末配当を行うものであります。

また、剰余金の処分については、繰越利益剰余金45億円を減少し、別途積立金45億円を増加するものであります。

第２号議案 取締役18名選任について

加藤　奐、永田　正、田中茂生、狩野俊昭、川杉範秋、髙橋泰三、山本　護、駒田一郎、紅村康、高橋　温、加藤貞男、志村康洋、林　静男、五味保雄、丸山　荘、松坂義信、川瀬明伸、保木久仁彦の各氏を選任するものであります。

第３号議案 監査役１名選任について

大石勝郎氏を選任するものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

決議事項	賛成数(個)	反対数(個)	棄権数(個)	出席議決権数(個)	賛成割合(%)	可決要件	決議の結果
第１号議案	431,490	616	55	447,471	96.43	(注)１①	可決
第２号議案							
① 加藤　奐	416,837	15,179	55	447,381	93.17		可決
② 永田　正	423,185	8,833	55	447,383	94.59		可決
③ 田中 茂生	424,088	7,930	55	447,383	94.79		可決
④ 狩野 俊昭	424,101	7,917	55	447,383	94.80		可決
⑤ 川杉 範秋	424,095	7,923	55	447,383	94.79		可決
⑥ 髙橋 泰三	424,101	7,917	55	447,383	94.80		可決
⑦ 山本　護	424,102	7,916	55	447,383	94.80		可決
⑧ 駒田 一郎	424,097	7,921	55	447,383	94.80		可決
⑨ 紅村　康	424,101	7,917	55	447,383	94.80	(注)１②	可決
⑩ 高橋　温	401,718	30,335	18	447,381	89.79		可決
⑪ 加藤 貞男	399,255	32,798	18	447,381	89.24		可決
⑫ 志村 康洋	424,094	7,924	55	447,383	94.79		可決
⑬ 林　静男	424,094	7,924	55	447,383	94.79		可決
⑭ 五味 保雄	424,096	7,922	55	447,383	94.79		可決
⑮ 丸山　荘	424,087	7,931	55	447,383	94.79		可決
⑯ 松坂 義信	421,381	10,637	55	447,383	94.19		可決
⑰ 川瀬 明伸	421,378	10,640	55	447,383	94.19		可決
⑱ 保木久仁彦	421,323	10,695	55	447,383	94.18		可決
第３号議案							
大石 勝郎	371,377	60,764	18	447,469	83.00	(注)１②	可決

(注)１．① 出席した株主の議決権の過半数の賛成によります。
② 議決権を行使することができる株主の議決権の３分の１以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成によります。
２． 出席議決権数とは、議決権行使書(インターネット等による行使を含む。)による事前行使の議決権の数および当日出席した株主の議決権の数(株主総会終了時までに出席したすべての議決権の数)の合計であります。上記の賛成、反対および棄権の各個数の合計と出席議決権数が一致していない理由は下記(４)のとおりであります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

議決権行使書(インターネット等による行使を含む。)による事前行使および当日出席の株主のうち、当社が賛否等を確認できた議決権の数により、各議案の可決要件を満たしております。よって上記賛成、反対および棄権の個数には、当日出席株主のうち、当社が賛否等を確認できていない議決権の数は含まれておりません。